

平成 24 年 11 月

厚生労働大臣
三井 辨雄 様

リハビリテーション三協会協議会
公益社団法人 日本理学療法士協会
会長 半田 登
一般社団法人 日本作業療法士協会
会長 中村 春基
一般社団法人 日本言語聴覚士協会
会長 深浦 順一



要 望 書

日頃より我々 3 団体の活動にご理解とご鞭撻をいただき心より御礼申し上げます。

団塊の世代が前期高齢者の仲間入りをし、いよいよ超高齢社会が始まりました。その中であって、在宅医療の整備、チーム医療の推進等は喫緊の課題であり、それを実現するための人材育成の必要性を強く感じております。また、2025 年にむけた地域包括ケアの推進においては、自立支援と自助を促す仕組みづくりが極めて重要です。そのため、その議論の場となる介護給付費分科会には、新たにリハビリテーション専門職の参加が不可欠と考えております。

日本国民が等しく、老後に生きがいを感じ、安心して健康に生活できるよう、以下のように要望いたします。

■ 要望内容

- 一、新人教育を法律等で義務化すると共にかかる費用を予算計上すること
- 一、介護給付費分科会のメンバーに標記 3 団体を代表するものを加えること

以上

平成 24 年 11 月

民主党
企業団体対策委員会
委員長 前田 武志 様

リハビリテーション三協会協議会
公益社団法人 日本理学療法士協会
会長 半田 一登
一般社団法人 日本作業療法士協会
会長 中村 春基
一般社団法人 日本言語聴覚士協会
会長 深浦 順一



要 望 書

日頃より我々 3 団体の活動にご理解とご鞭撻をいただき心より御礼申し上げます。

団塊の世代が前期高齢者の仲間入りをし、いよいよ超高齢社会が始まりました。その中であって、在宅医療の整備、チーム医療の推進等は喫緊の課題であり、それを実現するための人材育成の必要性を強く感じております。また、2025 年にむけた地域包括ケアの推進においては、自立支援と自助を促す仕組みづくりが極めて重要です。そのため、その議論の場となる介護給付費分科会には、新たにリハビリテーション専門職の参加が不可欠と考えております。

日本国民が等しく、老後に生きがいを感じ、安心して健康に生活できるよう、以下のように要望いたします。

■要望内容

- 一、新人教育を法律等で義務化すると共にかかる費用の予算計上
- 一、介護給付費分科会のメンバーに標記 3 団体を代表するものの追加

以上

平成 24 年 11 月

民主党
陳情要請対応本部
本部長 興石 東 様

リハビリテーション三協会協議会
公益社団法人 日本理学療法士協会
会長 半田 一登
一般社団法人 日本作業療法士協会
会長 中村 春基
一般社団法人 日本言語聴覚士協会
会長 深浦 順一



要 望 書

日頃より我々 3 団体の活動にご理解とご鞭撻をいただき心より御礼申し上げます。

団塊の世代が前期高齢者の仲間入りをし、いよいよ超高齢社会が始まりました。その中であって、在宅医療の整備、チーム医療の推進等は喫緊の課題であり、それを実現するための人材育成の必要性を強く感じております。また、2025 年にむけた地域包括ケアの推進においては、自立支援と自助を促す仕組みづくりが極めて重要です。そのため、その議論の場となる介護給付費分科会には、新たにリハビリテーション専門職の参加が不可欠と考えております。

日本国民が等しく、老後に生きがいを感じ、安心して健康に生活できるよう、以下のように要望いたします。

■要望内容

- 一、新人教育を法律等で義務化すると共にかかる費用の予算計上
- 一、介護給付費分科会のメンバーに標記 3 団体を代表するものの追加

以上

新人教育を法律等で義務化すると共にかかる費用の予算計上 137,469,600 円

1) 新人教育の支援 (新規) 24,580,800 円

卒業後 3 年間、各団体は新人教育を義務的に課して、新人専門職の知識・技術の向上に取り組んでいます。昨今の養成増によって、リハビリテーション専門職は 1 年間に 2 万人を超える卒業生が出ています。多くの新人教育に対応し、質の高いリハビリテーション専門職を教育するための支援をお願いします。

(内訳)

1) 新人教育の支援	<u>24,580,800 円</u>
理学療法士等講習会 基本編	5,244,000 円
新人理学療法士等教本	1,466,400 円
入会案内	1,680,000 円
調査費用	4,404,000 円
新人理学療法士等職員研修推進費	11,786,400 円
諸謝金	8,210,400 円
調査指導等旅費	386,400 円
委員旅費	2,803,200 円
連絡調整員旅費	386,400 円

2) 新人教育の法制化 (新規) 112,888,800 円

新人教育は、医療機関では必要不可欠な職員教育です。しかし、入職後の多忙さ等によって、リハビリテーション専門職の新人教育は不十分と言わざるを得ない状況です。そこで、リハビリテーション専門職の新人教育を医療施設等あるいは病院長等に義務付けることを要望します。

(内訳)

1) 新人教育の法制化	<u>112,888,800 円</u>
新人教育義務化検討委員会 費用	
諸謝金	26,863,200 円
職員旅費	748,800 円
委員等旅費	24,741,600 円
管理費	10,286,400 円
調査費	50,248,800 円